

第93回リニアドライブ技術委員会議事録案

日時：平成17年2月4日(金)13:30～16:30

場所：JR東海品川ビルA棟 中会議室1

出席者：委員長 大崎（東京大）

副委員長 北野（JR東海）

委員 小豆澤（神戸大）、苅田（JST）、築島（三菱電機）、牧（東海大）、増田（日立）、山田（金沢大）、脇若（信州大）、渡辺（FDK）、楡井（長野高専）、山根（産総研）、矢野（産総研）

幹事 水野（信州大）、村井（鉄道総研）

幹事補佐 真田（大阪府立大）、鳥居（武蔵工業大）

提出資料

- 93-1 第92回リニアドライブ技術委員会議事録案（鳥居幹事補佐）
- 93-2 リニアドライブ技術委員会名簿（鳥居幹事補佐）
- 93-3 平成16・17年度リニアドライブ関連各委員会予定一覧（鳥居幹事補佐）
- 93-4 LD技術委員会傘下の各委員会の資料提出スケジュール（案）（真田幹事補佐）
- 93-5 リニアドライブ研究会開催・発表論文募集のご案内（鳥居幹事補佐）
- 93-6 第5回産業用リニアドライブ国際シンポジウム(LDIA2005)の準備状況について（小豆澤委員）
- 93-7 H16年優秀論文発表賞A候補（北野副委員長）
- 93-8 D部門誌：調査委員会レポート執筆希望調査（大崎委員長）
- 93-9 設置趣意書・解散報告書提出のお願い（大崎委員長）
- 93-10 平成17年度活動計画第3次案（原案）（大崎委員長）
- 93-11 平成17年度(2005年度)LD技術委員会開催予定日（案）（水野幹事）
- 93-12 超電導磁気浮上式鉄道の技術的成熟度調査専門委員会解散報告書（二次案）（北野副委員長）
- 93-13 産業用リニア電磁駆動システムの要素技術調査専門委員会設置趣意書（案）（鳥居幹事補佐）
- 93-14 医用アクチュエーション技術に関する協同研究委員会設置趣意書（案）（山根委員）
- 93-15 磁気支持応用機器の高機能化協同研究委員会（MLV）活動報告（村井幹事）
- 93-16 リニア電磁駆動装置解析手法の体系化調査専門委員会（LMD）活動報告（楡井委員）
- 93-17 多自由度モータとその要素技術調査専門委員会（MDD）活動報告（矢野委員）
- 93-18 超電導磁気浮上式鉄道の技術的成熟度調査専門委員会（SLD）活動報告（北野副委員長）
- 93-19 産業用リニアモータの特性測定法と評価方法調査専門委員会（MEL）活動報告（水野幹事）
- 93-20 第1回磁気支持応用機器の高機能化協同研究委員会議事録（村井幹事）
- 93-21 第2回磁気支持応用機器の高機能化協同研究委員会議事録（村井幹事）
- 93-22 第16回リニア電磁駆動装置解析手法の体系化調査専門委員会議事録（楡井委員）
- 93-23 第9回超電導磁気浮上式鉄道の技術的成熟度調査専門委員会議事録（北野副委員長）
- 93-24 第10回産業用リニアモータの特性測定法と評価方法調査専門委員会議事録（水野幹事）
- 93-25 第4回多自由度モータとその要素技術調査専門委員会議事録（矢野委員）
- 93-26 平成17年電気学会産業応用部門大会開催案内と論文募集(第3報)（山田委員）
- 93-27 医用電磁駆動システム産業振興のための協同研究委員会（ECD）（山根委員）

議事

1 議事録確認

資料93-1を用いて議事録の確認を行い、承認された。

2 報告事項

2.1 資料93-2を用いて、委員会名簿の確認を行った。

2.2 資料93-3を用いて、平成16・17年度各委員会の予定を確認し、以下の修正があった。

- (1) LD研究会：12月の開催予定場所を沖縄に変更
- (2) LMD委員会：3月開催予定を3/4に変更
- (3) 関連会合に10/2-6 IAS Annual Meeting (Hong Kong, China)を追加

関連して、資料 93-11 を用いて来年度の技術委員会開催日程を決定した。MDD 委員会の 4/15 と 2/3 の開催予定は技術委員会と重なるため再検討することとした。

- 2.3 資料 93-4 を用いて、真田幹事補佐より、資料提出スケジュールについての確認が行われた。
- 2.4 資料 93-5 を用いて、鳥居幹事補佐より、6/2,3 開催予定のリニアドライブ研究会についての紹介があった。会場は電気学会本部。発表予定数は 25 件であり、積極的な投稿をとの依頼がなされた。
- 2.5 資料 93-6 を用いて、小豆澤委員より、LDIA2005 の準備進行状況についての説明があった。助成金の申請状況についての報告があり、企業協賛の促進についての依頼があった。abstract の国別の提出状況について報告があり、締切直前なので、国際組織委員会メンバーにもう一度アナウンスをすることとした。
- 2.6 資料 93-26 を用いて、山田委員より、H17 年 D 部門大会の案内があった。
- 2.7 資料 93-7 を用いて、北野副委員長より、H16 年優秀論文発表賞 A の候補についての説明があった。本部表彰 2 名、部門表彰 2 名の候補を選出し報告済みであること、また今回より D 部門大会で一括表彰が行われる予定であることが報告された。
- 2.8 資料 93-15 を用いて、村井幹事より、12 月に開催された半導体電力変換／リニアドライブ合同研究会の報告があった。発表は 22 件、参加者はのべ 82 名であった。また、資料 93-18 を用いて、北野副委員長より、1 月に開催された超電導応用電力機器・リニアドライブ合同研究会の報告があった。発表は 21 件、参加者はのべ約 60 名であった。

3 審議事項

- 3.1 資料 93-8 を用いて、大崎委員長より、調査委員会レポートの掲載希望の募集が行われた。各委員会の状況を検討し、LMD 委、MEL 委、ECD 委、MLV 委より希望を出すこととし、MDD 委も検討することとした。
- 3.2 資料 93-9 を用いて、大崎委員長より、調査専門委員会等の解散・設置に関する書式の確認が行われた。
- 3.3 資料 93-10 を用いて、大崎委員長より、H17 年度の活動計画が紹介され、審議された。1 月の HSST 見学は削除することとした。研究会の予定については随時最新情報に更新する。産業応用フォーラムについての議論が行われ、来年度は前 MDD 委で企画することとし、現 MEL 委は全国大会または部門大会のシンポジウムでの発表を企画することとした。
- 3.4 資料 93-12 を用いて、北野副委員長より、H17 年 5 月解散予定の SLD 委解散報告書 2 次案が提出され、審議が行われた。調査審議内容について強調し、前委員会の技術報告と統合する予定であるとの説明があり、統合については、全国大会・部門大会シンポでの発表も行ったことを理由としたいが、提出する解散報告書には記述しないことを確認した。次期委員会については、山梨実験線の第 2 期の区切りとなるため現段階では明確にできないことを確認し、承認された。
- 3.5 資料 93-13 を用いて、鳥居幹事補佐より、H17 年 4 月設置予定の新 MEL 委設置趣意書最終案が提出され、審議の結果承認された。
- 3.6 資料 93-14 を用いて、山根委員より、H17 年 4 月設置予定の新 ECD 委設置趣意書最終案が提出され、審議が行われた。会員比率が、前委員会に比べて増加していると望ましいとの指摘があり、補足データとして確認することとした。委員会構成と会員番号についての指摘があり、確認することとし、承認された。
- 3.7 福井の H17 年 D 部門大会でのシンポジウム提案についての議論があった。各委員会の状況を確認した結果、MLV 委から提案することとした。

4 各調査専門委員会活動報告

資料 93-15～93-25 及び 93-27 を用いて、各調査専門委員会からの活動報告があった。ECD 関連の国際ミーティングについて、LD 技委の協賛は D 部門運営委の承認を得ることとした。

5 その他

鳥居幹事補佐より、技術委員会メンバーのメーリングリストを立ち上げたこと、技術委員会の web ページをリニューアルし、過去の議事録等のコンテンツを加えたことの報告があった。

以上